

トクヤマグループは、良き企業市民として社内外のステークホルダーと協働し、持続可能な社会の実現を目指す取り組みを継続していくことが重要と認識し、以下の社会貢献活動方針（以下、本方針）に則って社会貢献活動を推進していきます。

## 『トクヤマグループ社会貢献活動方針』

### 1. 基本的な考え方

トクヤマグループの経営資源を活かした活動や地域の発展に資する取り組みを通じ、持続可能な社会の実現に寄与することがトクヤマグループのビジョン実現の一翼を担い、企業価値向上に繋がると考えます。

### 2. 適用範囲

本方針は、トクヤマグループ各社に適用します。

### 3. 法令・社会規範の遵守

トクヤマグループは、寄付・助成に関する国内外の法令を遵守するとともに、社会規範を満たすよう配慮します。

### 4. 重点取り組み

トクヤマグループは、社会貢献活動において「地球環境の保護」「地域社会との共生」「学術・研究への助成」「教育・文化の振興」を重点分野に定めます。

#### 1) 地球環境の保護

豊かな地球環境を維持し、次世代が将来にわたり安全・安心に暮らせる地球環境の確保を目指します。環境課題の解決に取り組み、環境と調和する社会づくりを目指します。

#### 2) 地域社会との共生

各国・地域の文化・慣習を尊重しながら、地域社会に根ざした活動を通じて、その発展に寄与します。また、国内外で発生する大規模災害に際しては、被災地のニーズに沿った社会貢献活動を推進します。

#### 3) 学術・研究への助成

次世代の研究者の育成と学術研究の発展のため、大学や研究機関への助成・支援を積極的に行います。

#### 4) 教育・文化の振興

未来を担う世代に対し化学の魅力を幅広く伝えるとともに、教育・文化芸術活動への支援を継続して実践します。

### 5. 実施の判断基準・モニタリング

寄付や助成等の実施にあたっては、支援団体の信頼性・公共性・継続性・有効性の観点を考慮し、社内規定等に基づく審査および決議を実施します。なお、支援団体からの報告書等をもとに、助成金の活用状況や情報の開示方法等についてモニタリングを実施します。

### 6. 情報開示

社会貢献への取り組みに関する企業姿勢や実際の活動について積極的に情報開示するとともに、ステークホルダーとの対話を通じて、社会とのコミュニケーションを密にし、社会貢献への取り組みが社会の常識に沿うように努め、継続的に改善を図ります。

2023年4月1日